

これから働く人 学びながら就職を！

今働いている人 更なるキャリアアップ！

平成30年度

訓練生募集

雇用前提の実習

安価な授業料

事業主に
貸金助成

木造建築科

定員20名 2年訓練

塑性加工科

定員20名 2年訓練

確かな「技」を身に付けて即戦力になる！



【訓練終了後の特典】

1. 実務経験2年で卒業した年に2級技能士資格取得可能
(技能照査合格者は学科免除)
2. 木造建築科を修了すると実務経験3年で2級建築士の受験可能。(一般の人は実務経験7年必要)
3. 普通課程終了後、実務経験が7年を経過すると指導員講習受講で職業訓練指導員免許が与えられます。



新潟県認定校

長岡市高等職業訓練校

〒940-0071 長岡市表町1丁目4番地10号

TEL 0258 (34) 5203 FAX 0258 (37) 2355

HP : [http:// www.nct9.ne.jp/kunrenko/](http://www.nct9.ne.jp/kunrenko/)



長岡市高等職業訓練校とは

本校は、新潟県の認定を得た働きながら学べる職業訓練施設です。技能・技術を磨き、資格を取得するなど、自ら自己啓発・キャリア形成に取り組むことが一層不可欠な時代の中で、**未就職卒業者等の方および企業で働いている従業員の方**などに対して、働きながら職業に必要な知識・技術の習得や公的資格を取得し、地域社会に貢献するとともに技能者自らその経済的・社会的地位向上を図ることを目的とした訓練校です。

どんなことを学べるのか？（訓練科と内容）

木造建築科

木造建築物に関する建築一般、建築製図、規矩術、建築施工などの技能・知識を習得します。

塑性加工科

建築板金の工作・加工、製図、溶接実習、CAD、施工などの技能と知識を習得します。

雇用を前提にした実習とは？（未就職卒業者等） ※実習受入先も募集しています

- ① 実習は、訓練校と構成団体(建築組合・板金組合等)の事業所で行います。
- ② 「雇用を前提」とは、訓練を行った事業所に雇用してもらうことを期待して実施するもので、そのまま採用される可能性があります。(自分自身と職場風土を理解した上で事業主との合意で雇用が決まります。) また、本人の希望により他の事業所に校長が推薦紹介する場合があります。
- ③ 実習受入先募集：受入事業所に訓練校から1日2,000円受入支援金を支給(年間約35日程)

事業主に対する賃金助成とは？

雇用保険適用事業主が雇用する従業員（雇用保険の被保険者）を受講させる場合に①と②の助成が受けられます。**(訓練実施1か月前に書類の提出が必要です。)**

- ① 人材開発支援助成金：賃金助成1時間当たり760円（生産性を向上させた場合は960円）
- ② 建設労働者確保育成助成金：賃金助成1日当たり4,750円（生産性を向上させた場合6,000円）

募集要領

	科目	定員	期間	曜日・時間	受講料
昼間	木造建築科	20名	2ヶ年	学科 木曜日 月2~3日 (冬期間は4日間)	①②は年額 30,000円 ③④は年額 109,600円 (教科書代実費)
	塑性加工科	20名	2ヶ年	実技 日曜日 月2日	

【対象者】

- ① 未就職卒業者（学校等を卒業した月の翌月以降、就職を希望しながら一度も就職に至らない方）
- ② 職業能力開発形成機会が十分でない者（フリーター等過去5年以内において、概ね3年以上継続して正規雇用されたことがない方）
- ③ 建築大工・左官等の一人親方等で、労働者災害補償保険法第33条の規定に基づく特別加入者
- ④ 中小企業事業主に雇用されている者(雇用保険被保険者)

【申込み方法】 3月31日までに入学金(10,000円)を添えて訓練校に直接お申込み下さい。

【必要書類】

対象者①②：入校願書(当校所定用紙)、写真2枚、卒業証明書

対象者③④：入校願書(当校所定用紙)、写真2枚、雇用保険被保険者証(事業主通知用)または労災保険特別加入申請の写し(変更届可) 加入できない場合、年額70,000円加算

